

# KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2011. 8. 24

President : Tsuguhiro Shimazaki  
Secretary : Naoyuki Okuda  
Hotel Garden Palace  
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 7



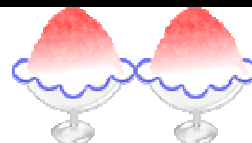
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Kalyan Banerjee  
RI President, 2011-12  
Masao Tachihara Gouverneur  
RI Dist 2570

## 第648回例会 会報



### 納涼例会



島崎年度初めてのイベント納涼例会です！今年も好評につきカラオケ大会です。

皆さん十八番で勝負にチャレンジ!?

本日のプログラム 9月7日(水)  
親睦例会

### 会長挨拶

会長 島崎 次弘



#### ♪歴史有るソングのお話でした♪

皆さん今晚は、私たちは例会へ出て「当たり前のように」ロータリーソングを歌いますが、皆さんも入会した時はなぜ歌なんか歌うのか不思議に思ったのではないのでしょうか。そこで、今日はタイミングよく納涼例会でカラオケ大会ですので、歌にちなんでロータリーソングについてお話します。

ロータリーは1世紀を越える歴史を持っていますが、初めから歌を取り入れていた訳ではありませんでした。ロータリーは1905年2月23日にシカゴで創始者のポール・ハリスと3人の仲間が4人で始め

ての会合を開いて誕生しました。その年のある秋の夜の例会で、会員同士の会話が尽きてしまい会場が静まり返ってしまった時があり、その時に突然ある会員が予告なしに立ち上がって「おい、みんな、歌を歌おう！」と自ら音頭をとって、当時流行っていた歌を何曲か全員で歌ったのが例会で歌を歌った最初だそうです。

それから2年経ち、シカゴRCも会員がどんどん増えて行きましたが、それに連れて例会で些細な意見の食い違いが起こるようになり、それがだんだん大きくなっていき、やがてもっと奉仕に力を入れるべきという「奉仕強調派」と会員の親睦こそ一番大切という「親睦派」の間に激しい討論が交わされるようになり、対立がエスカレートしてクラブ崩壊の危機にまでなっていました。この状態がもう1ヵ月も続けばクラブは解散してしまうと事態を憂えた当時のシカゴRCの幹事が、ハリー・ラグルスに相談し、「君が毎週立ち上がって楽しく歌うことにしたらどうか。」と提案し、ハリーがそれに答えて、例会の雰囲気緊張して気まづくなった時に立ち上がって両手を挙げて「さあ、みんな歌を歌おう！」と叫び、いつの間にか釣られて全員が歌うようになり例会が和やかになって行ったそうです。その結果ハリーの指揮による歌声が毎回例会で響くようになり、いつの間にかクラブの雰囲気は改善され、シカゴRCは解散の危機を脱していたそうです。ハリーは親

睦とは心を通わせることであり、そのためには童心に帰って少年の心を取り戻すことだと考え、子供の頃にみんなが慣れ親しんだ歌を好んで取り入れたと伝わっております。本人にはそんな深い意識はなかったかも知れませんが、ハリーがもたらした歌は会員達にとって結合材になり、潤滑油にもなり、クラブの親睦に想像以上の大きな効果をもたらしました。そしてこれがやがてアメリカ全土のクラブに広がっていったのです。

日本では日本最初の東京ロータリークラブが1920年に創立されましたが、当初会員は歌を歌うのは皆あまり乗り気ではなかったようです。初めの頃はロータリーソングを英語のまま歌っていたのでそれも馴染まなかった一因かもしれません。数年たってようやくソングを歌うのが認められてきて、やがて日本語によるロータリーソングを求める声が高まり、1935年(昭和10年)京都で開催した地区大会(当時の全国大会)において新作の日本語によるロータリーソングの募集が行われました。

その時に当選した歌の中に、私たちが今も歌っている歌が入っています。当選の第一位は「旅は道づれ」、第二位が「奉仕の理想」、第三位が「平和を人の世に植え」、そして第四位が「我らの生業」でした。第一位に当選した作品は、一部に盗作があったのが分かり失格になり、「奉仕の理想」が第一位に繰り上げ当選になりました。「奉仕の理想」と「我らの生業」はそれ以来全国のクラブで現在まで長く歌い継がれることとなります。私たちがよく歌うもうひとつの歌「手に手つないで」は、その後の日本のロータリーが戦争中の苦難の時代を経て1949年(昭和24年)に国際ロータリーに復帰し、1951年(昭和26年)に新たにロータリーソングが募集された時に作られたものです。

こうしてロータリーの例会では歌を歌うことが習慣となり、この習慣がまずアメリカの多くのクラブに広がり、それが海外のクラブにも波及し、今日では日本やオーストラリア、ニュージーランド、ナイジェリア、カナダなどの様々な国の例会におけるポピュラーな親睦行事となっています。しかし、ヨーロッパや南米、日本以外のアジアのクラブではロータリーソングが歌われることは余りないようです。

ロータリーソングは歌い方もいろいろで、これと言った決まりがある訳ではなく、例会の初めに国家を歌うクラブもあれば、童謡を必ず歌うクラブもあり、クラブ独自の歌を作り、歌っているクラブもあるそうです。

## 幹事報告

幹事 奥田 尚幸



### ♪審査員も兼ねる奥田幹事♪

1. 地区より
  - \*9月のロータリーレート 1ドル=78円
  - \*クラブ研修関係セミナーの御案内
2. 熊谷暴力排除推進協議会より
  - \*「熊谷暴力排除推進協議会会員之章」作成について(依頼)
3. 行田ロータリークラブより
  - \*創立四十五周年記念式典のご案内

以上が届いております。

## 委員会報告

### ●出席報告

例会日 8月24日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
27	16	11	0	59%

### ●ニコニコBOX

#### 島崎次弘会長・奥田尚幸幹事

まだ8月なのに秋みたいに涼しい日々が続きましたが、今日の納涼例会に合わせて夏が戻って来ました。大いに歌って大いに飲んで、今日は盛大に暑気払いをしましょう。塚越さん、奥様退院おめでとうございます。本当に良かったですね。まだ暑いですからくれぐれも大事にしてあげてください。いつの日か例会でお会いできるのを楽しみにしております。

#### 高田直樹会員

皆さん今晚は～。先週は夏休みをいただきました。皆さんは信じないでしょうが、先週のお盆の日に熱中症になり病院で一泊してきました。皆さんも注意して下さい。

#### 棚澤正行会員

島崎会長、奥田幹事、山口地区クラブ奉仕部門委員長とお連れの地区会員増強委員長渋谷さん、岡

本社会奉仕・職業奉仕委員長の紹介で御息子と西クラブの原口さん、岡部さんの御息子の太一さん、石井副幹事、李パスト会長、息子のお店「桜いかだ」に御来店頂きありがとうございました。漏れがあったらごめんなさいm( )m 本日は、下手ですけどカラオケで親睦委員会の皆様お世話になります！

#### 石井一則会員

親睦委員の皆様をはじめ、各役員の方々、納涼例会の準備ご苦労様でした。皆様の歌声を楽しみにしています。

#### 塚越尚之会員

妻がやっと戻ってきました。早速3日目にけんかです、元の生活にすぐ戻れそうです。


#### 親睦委員会（中島会員・塚越会員）

本日は、四大イベント最初の納涼例会です。各委員会の代表者の皆様、喉の調子はいかがですか？飲んで・食べて・歌って、楽しみましょう。最後に、会長・澤田副会長・長谷川会員より商品の提供がありました。ご協力、感謝申し上げます。



優勝の塚越会員！会場が元気いっぱいになりました



息ピッタリの二人 



皆さん熱唱でした♪

#### 熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 石井一則・塚越尚之  
小野寺弘行

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com